



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は売られる展開となりました。朝方は一時 106.68 円まで値を戻す場面もみられましたが、日経平均が寄り付きから大幅な下落となると先週末安値の 106.51 円を下抜けて売りが強まる展開に。米 10 年債利回りが 1.76% 台まで急低下するにつれて一時 105.80 円まで売り込まれました。その後は 106.14 円まで買い戻されたものの、「中国が国営企業に対して米国農産物の輸入停止を指示した」ことが一部で報じられると日経平均が 570 円を超える急落。再び 105.79 円まで値を下げました。「財務省、金融庁、日銀で 3 者会合を行う」ことが伝わったこともあり、106.08 円まで値を戻す場面もみられましたが、買い戻しも限定的でした。日経平均は後場寄り後に下げ幅を広げたものの、引けにかけては買い戻される展開。結局、366.87 円安で週明けの取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは底堅い動きとなっています。アジア時間は米長期金利の低下やドル円の下落につれて先週末の高値 1.1116 ドルを上抜けると一時 1.1133 ドルまで値を上げました。市場参加者からは「先週末安値の 1.1070 ドルがサポートレベル」との声も聞かれています。ドル円は「アジア時間の安値 105.79 円が引き続きサポートレベル」として意識されています。今日の経済指標では、16 時 50 分に仏、55 分に独、17 時にユーロ圏の 7 月サービス部門 PMI 改定値、17 時 30 分に 7 月英サービス部門 PMI が発表されます。22 時 45 分には 7 月米サービス部門 PMI 改定値が予定されています。23 時には 7 月米 ISM 非製造業指数が公表されるほか、翌 2 時 30 分にはブレイナード FRB 理事が講演します。また、カナダが市民の日の祝日で休場となっています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	106.68	105.79	105.94	AUDJPY	72.62	71.40	71.74
EURUSD	1.1133	1.1105	1.1116	NZDJPY	69.75	68.66	69.08
EURJPY	118.51	117.68	117.76	日経平均	20941.83	20514.19	20720.29
GBPJPY	129.74	128.24	128.29	TOPIX	1521.10	1490.25	1505.88
CHFJPY	108.55	108.05	108.19	上海総合指数	2863.69	2821.50	2821.50
CADJPY	80.78	79.98	80.06	国債10年債利回り	-0.1720	-0.1990	-0.1990

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ  
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。